

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【公開番号】特開2009-104771(P2009-104771A)

【公開日】平成21年5月14日(2009.5.14)

【年通号数】公開・登録公報2009-019

【出願番号】特願2008-332587(P2008-332587)

【国際特許分類】

G 11 B 17/056 (2006.01)

G 11 B 33/02 (2006.01)

【F I】

G 11 B 17/04 3 1 5 F

G 11 B 17/04 3 1 5 V

G 11 B 17/04 3 1 5 Y

G 11 B 33/02 5 0 3 K

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月15日(2009.9.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ディスクを載置する載置面が上面に形成された載置トレイと、

前記載置トレイを筐体内部に格納する格納位置と前記載置トレイを筐体内部から突出させ前記ディスクを載置可能な載置位置とに導く移動機構と、

移動機構により導かれて前記載置トレイが前記載置位置に位置するときに前記載置トレイの下面側で接地面と接する接地部材を有し該接地部材により前記載置トレイを支える接地支持部と、を備え、

前記移動機構は、前記載置トレイを前記筐体内部と筐体外部とに導くガイド部材と、前記載置トレイの先端が接地面に向って移動するよう前記ガイド部材を回動可能に支持するガイド支持部材と、備えている、ディスク装置。

【請求項2】

ディスクを載置する載置面が上面に形成された載置トレイと、

前記載置トレイを筐体内部に格納する格納位置と前記載置トレイを筐体内部から突出させ前記ディスクを載置可能な載置位置とに導く移動機構と、

移動機構により導かれて前記載置トレイが前記載置位置に位置するときに前記載置トレイの下面側で接地面と接する接地部材を有し該接地部材により前記載置トレイを支える接地支持部と、を備え、

前記移動機構は、前記載置トレイを前記筐体内部から接地面に向って導くように形成されたガイド部材である、ディスク装置。

【請求項3】

前記接地支持部は、前記接地部材が前記載置トレイの先端に設けられたベゼルである、請求項1又は2に記載のディスク装置。

【請求項4】

前記ベゼルは、前記載置トレイが前記格納位置にあるときに外部に露出する外面が前記載置位置では接地面に接するように前記載置トレイの先端に設けられた回動軸を中心に回

動可能である、請求項3に記載のディスク装置。

【請求項5】

前記接地支持部は、前記接地部材が接地面に接して対して転がる接地ローラである、請求項1又は2に記載のディスク装置。

【請求項6】

請求項1～5のいずれか1項に記載のディスク装置と、

前記ディスク装置に設置されたディスクから読出したデータを印刷媒体へ印刷可能な印刷処理手段と、

を備えた印刷装置。